

学ぼう！ 野菜のこと 農業のこと

給食協会では食育の一環として、北九州市の農業や学校給食に対する理解を深めてもらうため、収穫体験を行っています。

今回は1月18日（火）若松区花房小学校の児童が、若松区の有毛の松浦さんの畑でだいこんの収穫体験をおこないました。



松浦さんから「葉っぱをまとめて片手に持ち、逆の手をだいこんにそえ、引っ張ります。」と収穫の仕方を教えてもらいました。



力を入れてだいこんを引っ張ります！



みんな大きなだいこんが採れました。



交流会



今年も大きく育った「だいこん」を収穫できました。だいこんは大きいほど葉が長いと松浦さんから教えていただいた事もあり、みんな大きなだいこんを見つけるのに夢中でした。

学校に戻ってからは松浦さんから農業についての苦労や喜びについてお話をしていただきました。松浦さんの畑では、約8万本のだいこんが植えてあり、5人で一日1500本収穫する事もあるそうです。